

Apache Cordovaを用いた ハイブリッドアプリケーション の開発

静岡理科大学

情報学部 コンピュータシステム学科

幸谷智紀

<https://cs-tklab.na-inet.jp/nodejs/cordova/>



実習環境と実習手順

- 使用マシン名（「cs-room443-xx」等）、資料のURLはメモっておくこと
- Windows 10 x64 + Apache Cordova開発環境
 - エディタ：Visual Studio Code
 - ブラウザ：Google Chrome
 - コマンドプロンプト
 - Android Studio
- ログインID: _____, Password: _____
- 制作物作成フォルダ C:\users\tkexp\Documents\cordova

- 実習終了時に、自分のUSBメモリに制作物ファイルをバックアップ（ファイルの補償はしない）
- 必ず「シャットダウン」（サインアウトにあらず）して電源を切ること
→ 17:50で切り上げ

- 2週目終了時、バックアップ後に制作物を完全消去
→ 消去を確認してもらうこと
- キーボード、ディスプレイをきれいに拭く

実験概要

• 一日目

1. [解説] ハイブリッドアプリケーションとは？
2. 課題1 → フォルダを作成してそこにファイルを作成
3. [解説] Apache Cordovaの概要とAndroidエミュレータでの動作確認
4. 課題2
5. 課題3
6. 課題4

• 二日目

1. 課題4の続き
2. 課題5 or 課題6・・・もちろん両方こなしても良い。
3. ファイル消去 → デスクトップの[clean.bat](#)を実行
4. レポート作成 → 次週の実験開始時まで印刷＆ホチキス止めして「**直接手渡し**」で提出

※早めに終了した人は

- デザイン(CSS, HTML)に凝る
- オリジナルの機能を加える
- オリジナルのアプリを作る

等, 自主的課題に取り組むこと

注意

- 課題 1 ～4, 5 または6を順番に自力で完了していくこと。
- ファイルコピーの受け渡しは不正行為とみなす→前期の単位をすべて失うことになる。
- 完了後, 教員 (幸谷) or SAに動作確認をしてもらうこと
 1. ブラウザ上で機能全ての動作確認
 2. Android Simulatorで機能の一部の動作確認
- エラーの対処は自分で行うこと。参考資料を読み, 30分以上は悩むこと。
- レポートの提出は次回実験開始前まで。幸谷に直接手渡し。オフィスアワーは平日昼休み。